

令和 6 年度 事 業 計 画 書

自 令和 6年 4月 1日
至 令和 7年 3月 31日

公益財団法人 シルバーランド振興事業団

令和6年度 事業計画書

公益財団法人 シルバーランド振興事業団

1 施設の管理・運営についての基本方針と施策

大田市から管理・運営を委託された「仁摩サンドミュージアム」と「ふれあい交流館」等の公共施設の適正な維持・管理、運営を行い、公的な文化・観光施設として県内外へのサービスの提供、情報発信等に努め集客力を高めるとともに、地域住民にとっても憩いや集い、活力の場を創出する施設をめざします。

よって、公共性の確保と同時に収益性の追及を行い、総合的・将来的な視点からバランスに配慮した運営に取り組みます。

また、施設の管理・運営にあたっては、以下にあげる基本方針のもとに施設運営を行います。

- (1) 公共施設として観光客や大田市、道の駅ごいせ仁摩、大田市観光協会や大田市版DMO 各ワーキンググループ参加事業所、大田商工会議所、銀の道商工会などの外部団体、また地域住民等から広くニーズの把握等情報収集やイベント等の周知に努めます。また、家族あるいは世代を超える老若男女が楽しむことができ、県内外からの集客力もあり、採算性の高い「テーマ性」を持った「鑑賞型」、「体験型」の企画展等や来館者に興味や関心を持たせるワークショップ等の「実演・体験型」、「学習・啓発型」コーナーのいっそうの充実を図り、満足度を高めると共に近隣観光施設や市町教育委員会及び学校を通して生徒等へのチラシ配布によるPRに努め、地域の諸団体と連携したイベント等の開催を積極的に行います。

山陰高速道沿線活性化に絡めより一層インスタ映えにも注力し館内外及び周辺エリアの充実・改善に努め、来館者がこのエリアに足を踏み入れた瞬間から、期待感や安らぎ・癒し、充足感を享受できる空間・環境づくりに努め、再訪性や滞留性を高めリピート率の向上やインバウンドを含めた新たな観光客の誘致に努めます。

- (2) 施設の情報にあわせ、令和2年日本遺産に認定された「石見の火山が伝える悠久の歴史

～“縄文の森”“銀の山”と出逢える旅へ」に関連した地域の優れた文化・芸術・自然・歴史を来館者を始め県内外に積極的に発信するとともに、地域住民の誇りや生きがいの醸成につながる諸活動を展開し、生活意欲の向上や地域経済の活性化に貢献できる取組を推進します。

山陰高速道路延伸にともない令和4年1月に開業したごいせ仁摩（道の駅）、サンドミュージアム、琴ヶ浜一帯を結び、来訪者のみならず地域住民にも親しまれ集うことができる拠点としての施設づくりを推進します。

(3) 大田市版DMOに絡め、大田市観光協会を核とし世界遺産「石見銀山」エリア内にある石見銀山世界遺産センターやその他の施設や団体また、国立公園三瓶山にある三瓶自然館サヒメル、国立三瓶青少年交流の家等との受入連携体制等の整備を図り、仁摩サンドミュージアムも日本遺産関連の中の一つのモデルコースとして組み込んだ旅行商品を修学旅行や校外学習での学校関係や旅行業者への営業推進や大田市が取り組む観光振興のための話題性・独自性に富んだ運営・PRを推進し、全国へのメッセージを発信する文化・観光施設づくりに努めます。

(4) サンドミュージアムの砂時計と鳴り砂の浜「琴ヶ浜」のいっそうの知名度アップを図り、「砂」・「時」・「環境」等のテーマ性のある企画展を開催し、「世界一の砂時計」をシンボルとした「砂博物館」として来館者数の増加をめざします。

(5) 平成29年10月「国の天然記念物」に指定された琴ヶ浜の清掃等鳴り砂の保全活動や、自然との共生、環境保全・保存をめざす地域住民団体や関係諸機関とのネットワークづくりを行い、地域住民の意識啓発につながる企画展や、諸活動に取り組みます。

また、県外からの来訪者を中心に、当地の温泉を含むこの地域の観光資源や滞留性を誘導するラインづくりと、ごいせ仁摩（道の駅）と共に仁摩地域の拠点施設となることをめざします。

2 具体的な施策

令和3年から4度目（計21年間）の指定管理者として、仁摩サンドミュージアムの管理・運営を大田市から委託されております。

令和6年度の管理・運営にあたっては、山陰道延伸(大田・静間道がR6年3月9日開通)により仁摩・石見銀山IC下車の車両の増加を狙い、インバウンドを含めた観光客等を松江城や足立美術館、出雲大社といった島根県東部からまた、引続き萩・石見空港利用者をターゲットにした島根観光連盟が主催するケーポン割引「萩・石見ぶらり手形」の継続参加により島根の東西から大田市へ誘客すべく、大田市観光協会や近隣施設と連携し出雲縁結び空港や出雲市駅周辺のレンタカーカー会社また主要高速道路SA等へのパンフレットや情報誌などの設置によるPRを強化して行きます、また昨年度に続き県内小中学校等への修学旅行や遠足、校外学習での利用においても大田市観光協会や近隣施設と協力し、引続き当ミュージアムの公共施設としての存在意義や果たすべき役割の質的向上をめざすとともに、公益財団経営の安定化を図ることができるよう、民間的感覚や斬新な企画も取り入れた経営に努めてまいります。

(1) 企画展やコンサートを含めたイベント、また施設(隣接の健康公園含む)を活用したインスタ映え等の情報発信に努め、仁摩サンドミュージアムの存在意義や話題性をアピールすることで、リピーターの更なる確保に努めるとともに地域の文化・歴史・自然に関する研究・活動成果や芸術・音楽・伝承芸能の発表の場として、また、ブライダル写真撮影会場等として施設の利用を促進します。

- 春・夏・秋の企画展、またそれぞれの期間中担当アーティストによるワークショップの開催。冬期の地域密着展など
- パスポート会員への企画展等開催のお知らせ郵送
- 高校生・大学生、県内の芸術家などへ企画展の呼びかけ
- デザートギャラリーへの作品の展示
- 鳴り砂保護協賛コンサートやクリスマスコンサートなど
- ブライダル写真ツアー企画

- ミュージアム施設のインスタ映え写真の発信
 - 仁摩でお花見（桜イルミネーション）へ協力
- (2) H Pによる迅速な情報提供等に努め、集客増につなげます。
- 職員がHPのブログを毎日更新するとともに、情報の迅速な提供等により、リアルタイムに仁摩サンドミュージアムのイベントや企画展等を紹介
 - Facebook や Instagram による情報発信
 - 電子メディア、雑誌・新聞等への宣伝広告による集客の促進
 - マスメディア等への情報提供による広報活動
 - リピーターに対する年間パスポート（R.6.1.31 現在 136 人）の発行
 - インバウンド対応のための、パンフレットや表示の作製
 - Wi-Fi の活用について
 - 自動翻訳機の活用
- (3) ギャラリーにおいて砂の魅力を紹介することにより、滞留時間の増大や環境保護への関心度を高めます。また、琴ヶ浜の清掃活動に取り組むことにより、砂浜の環境保全についての機運を醸成します。
- 砂絵の図柄（しおりを含め 17 種類）を毎日替えるなど、砂絵体験コーナーに変化を持たせる
 - 砂のオブジェなどの定期的なメンテナンス
 - 鳴り砂や微小貝などの海浜の調査資料を収集し、「砂」に関する資料を展示
 - 専門家を招聘し、学術面からの指導や小中学生への環境教育を依頼
 - 地元自治会や大田市観光協会、小・中・高等学校や近隣の事業所等と連携した琴ヶ浜の清掃活動の実施
 - 琴ヶ浜の清掃を伴う「琴ヶ浜サンセットライブ」への協賛及び清掃参加
 - 専門家等も参画する琴ヶ浜保全委員会への参加
- (4) 地域住民へのサービス提供等により、地域の公共施設としてアピールしていきます。

- 結婚式・パーティー・コンサート等の会場利用の促進
- 地元イベント「ごいせ祭」、まちづくり委員会等への協力
- 地域密着展など地域住民が入館料の減免等により利用しやすい施設づくり
- 地元大田市内アーティストを中心とした地域密着展の開催

(5) 周辺観光施設等（石見銀山世界遺産センター、三瓶自然館サヒメル、三瓶青少年交流の家、三瓶こもれびの広場木工館等以下チーム大田と表記）との連携による情報交換やPR活動及び地元小学生の作品展示や体験教室等の実施により来館者数の増を促進します。

- チーム大田でイベント等に参加し共同作成のパンフレットの配布やPR活動の実施
- 三瓶青少年交流の家と連携した体験教室等の実施
- 三瓶こもれびの広場木工館と連携した地元小学生や障がい者施設利用者等の作品展示
- 企画展チラシ等の相互設置
- しまねミュージアム協議会及び大田市観光協会等と連携した研修や、キャラバンでの他県旅行業者等へのPR活動
- 大田西中学校・邇摩高校生が行う職場体験学習への協力
- 道の駅との情報交換
- 大田市観光協会のサイトを活用したワークショップや体験教室、またイベント等の情報発信の推進

(6) ふれあい交流館の販売及びガラス工芸体験教室の利用による顧客数の増を促進します。

- 各種ガラス工芸品（自前製作品を含む）の販売及び、HPを活用した販売
- 地元販売業者の協力によるお土産（菓子）の販売と開発
- 邇摩高校と連携したミュージアムオリジナル製品の販売
- ガラス工芸体験教室のHPを活用したPRの推進
- 出張ガラス工芸体験教室（大田市内各まちづくりセンター等）の開催
- ガラス工芸体験教室のメニューの開発と地元産品活用を推進

- ガラス工芸体験（特別体験含）のチラシを大田市内だけでなく近隣他市町の小中学校から生徒へ配布し PR を推進

3 その他特記事項

公益法人制度改革に伴い、平成25年4月1日から「公益財団法人シルバーランド振興事業団」として新たなスタートを切りましたが、11年目を迎えることになりました。

定款にある「大田市が有する貴重な資源である鳴り砂を核として、砂にちなんだ文化の調査研究、地域間交流、産業振興等を行い、もって個性的な地域文化を創造し、地域社会の文化的・経済的振興を図る。」ことを目的とする事業を未来への展望を基に展開していきます。

令和6年度 仁摩サンドミュージアム休館日一覧 No.1 (4~9月)

4月		5月		6月		7月		8月		9月	
曜日	月	曜日	月	曜日	月	曜日	月	曜日	月	曜日	事
月	春の企画展(3/2~6/30)	日	水	土	木	火	金	土	木	火	夏の企画展終了
1日	月	春の企画展(3/2~6/30)	1日	水	木	火	金	土	木	火	夏の企画展終了
2日	火		2日	木		2日	火		2日	金	2日
3日	水	祝日	3日	金	月	3日	水	日	3日	土	3日
4日	木	祝日	4日	土	祝日	4日	木		4日	日	4日
5日	金	祝日	5日	日	祝日	5日	水	金	5日	月	5日
6日	土	月	6日	月	振替休日	6日	木	夏の企画展(~9/1)	6日	火	秋の企画展(~12/22)
7日	日	火	7日	火		7日	金	日	7日	水	7日
8日	月	水	8日	水	土	8日	木	月	8日	木	8日
9日	火	木	9日	木	日	9日	火		9日	金	9日
10日	水	金	10日	金	月	10日	水	日	10日	土	10日
11日	木	火	11日	火		11日	木	火	11日	水	11日
12日	金	日	12日	水		12日	金		12日	木	12日
13日	土	月	13日	木		13日	土		13日	金	13日
14日	日	火	14日	金		14日	日	火	14日	土	14日
15日	月	水	15日	土		15日	月	祝日	15日	木	15日
16日	火	木	16日	日		16日	火		16日	金	16日
17日	水	金	17日	月		17日	水	日	17日	火	17日
18日	木	火	18日	火		18日	木		18日	水	18日
19日	金	日	19日	水		19日	金		19日	木	19日
20日	土	月	20日	木		20日	土		20日	火	20日
21日	日	火	21日	金		21日	日		21日	土	21日
22日	月	水	22日	土		22日	月		22日	日	22日
23日	火	木	23日	日		23日	火		23日	金	23日
24日	水	金	24日	月		24日	水	日	24日	火	24日
25日	木	土	25日	火		25日	木		25日	水	25日
26日	金	日	26日	水		26日	金		26日	木	26日
27日	土	月	27日	木		27日	土		27日	金	27日
28日	日	火	28日	金		28日	日		28日	土	28日
29日	月	祝日	29日	水		29日	月		29日	日	29日
30日	火		30日	木	春の企画展終了	30日	火		30日	金	30日
			31日	金		31日	水		31日	土	

※原則、毎週水曜日を休館日
※原則、毎月最終木曜日を職員会議
《休館日…4日》

《休館日…5日》

《休館日…4日》

《休館日…5日》

《休館日…4日》

※原則、毎週水曜日を休館日
※原則、毎月最終木曜日を職員会議日
《休館日…4日》

《休館日…5日》

《体館目…4目》

《休館日…4日》

令和6年度 仁摩サンドミュージアム休館日

No.2 (10~3月)

10月		11月		12月		1月		2月		3月	
月日	曜	月日	曜	月日	曜	月日	曜	月日	曜	月日	曜
1日 火	水	1日 金	木	1日 日	火	1日 水	木	1日 土	水	1日 土	水
2日 水	木	2日 土	金	2日 月	水	2日 木	○開館日 10:00~16:00	2日 日	日	2日 日	日
3日 木	金	3日 日	祝日	3日 火	木	3日 金	○開館日 "	3日 月	月	3日 月	月
4日 金	土	4日 月	振替休日	4日 水	水	4日 土		4日 火	火	4日 火	火
5日 土	日	5日 火	木	5日 木	木	5日 日	年始休暇②	5日 水	水	5日 水	水
6日 日	水	6日 水	木	6日 金	木	6日 月	年始休暇③	6日 木	木	6日 木	木
7日 月	木	7日 木	火	7日 土	火	7日 火	年始休暇①	7日 金	金	7日 金	金
8日 火	金	8日 金	日	8日 日	水	8日 水		8日 土	土	8日 土	土
9日 水	木	9日 土	日	9日 月	月	9日 木		9日 日	日	9日 日	日
10日 木	木	10日 日	火	10日 火	水	10日 金		10日 月	月	10日 月	月
11日 金	月	11日 月	水	11日 土	火	11日 土	祝日	11日 火	火	11日 火	火
12日 土	火	12日 火	木	12日 木	木	12日 日		12日 水	水	12日 水	水
13日 日	水	13日 水	木	13日 金	木	13日 月	祝日	13日 木	木	13日 木	木
14日 月	祝日	14日 木	火	14日 土	火	14日 火		14日 金	金	14日 金	金
15日 火	金	15日 金	日	15日 日	水	15日 水		15日 土	土	15日 土	土
16日 水	木	16日 土	木	16日 月	木	16日 木		16日 日	日	16日 日	日
17日 木	木	17日 日	火	17日 火	水	17日 金		17日 月	月	17日 月	月
18日 金	金	18日 月	水	18日 水	木	18日 土		18日 火	火	18日 火	火
19日 土	火	19日 火	木	19日 木	木	19日 日		19日 水	水	19日 水	水
20日 日	水	20日 水	木	20日 金	木	20日 月		20日 木	木	20日 木	木
21日 月	木	21日 木	火	21日 土	火	21日 火		21日 金	金	21日 金	金
22日 火	金	22日 金	日	22日 日	秋の企画展終了	22日 水		22日 土	土	22日 土	土
23日 水	祝日	23日 土	祝日	23日 月	月	23日 木		23日 日	日	23日 日	日
24日 木	日	24日 火	木	24日 火	水	24日 金	振替休日 地域密着展終了	24日 月	月	24日 月	月
25日 金	月	25日 月	水	25日 水	木	25日 土		25日 火	火	25日 火	火
26日 土	火	26日 火	水	26日 木	木	26日 日		26日 水	水	26日 水	水
27日 日	水	27日 水	木	27日 金	木	27日 月		27日 木	木	27日 木	木
28日 月	木	28日 木	火	28日 土	火	28日 火		28日 金	金	28日 金	金
29日 火	金	29日 金	日	29日 日	年末休暇	29日 水		29日 土	土	29日 土	土
30日 水	土	30日 土	火	30日 月	火	30日 木	「時の祭典」21:30~	30日 日	日	30日 日	日
31日 木				31日 火	「時の祭典」21:30~	31日 金		31日 月	月	31日 月	月

*地域密着展 1/2~2/24

* 1/2~3月の期間は開館日
1/1及び1/6~7日(は、年始
休暇のため休館日
《休館日…4日》

《休館日…5日》

《休館日…4日》

《休館日…7日》

*春の企画展 3/1~6/25